

委員会レポート

先進地から学ぶ・・・

行政視察 の結果を報告します

・**全国市議会議長会（千代田区）**
 全国の市議会から寄せられている議会広報紙約120市の中から、特に特色のある広報紙について説明、助言がありました。全体的に16ページ構成の広報紙が多く、審議結果の賛否を一覧表にして、どの議員が賛否なのかわかるようにしたり、対談や座談会の様子を特集で掲載していたり随所に工夫がされていました。

また、文字数を減らし、その分、写真やイラスト・余白を多く取り入れ、読みやすい広報紙になっているのも印象的でした。



広報委員会 10月15日～16日
 視察内容「紙面構成と編集について」



・**長野県安曇野市議会**
 多くの市民が関心を持つような議会だよりを心がけている安曇野市議会では、広報特別委員が会議録センターで紙面クリニックを受けて、議会だよりの充実に努めています。

また、『校正の統一事項』一覧表を独自で作成し、一定のルールのもと実践していました。

余白も文字の一部と捉え、余白の重要性や効果も再認識しました。

この視察を通し、当市議会も掲載内容の優先度や住民の視点に立った紙面づくりを目指して、特色ある議会広報紙にしていきたいと思っています。



千歳市防災学習センター「そなえーる」は、総合的な防災対策の推進や自主防災組織の充実の観点から、整備されました。

施設は、防災学習センター・消火体験や救出体験・野営生活訓練広場等の3つのゾーンで構成されています。

総事業費は、約21億円で財源内訳は防衛補助が75%を占めています。

平成22年度の開設から平成26年10月末現在で、23万人が利用しています。

百里基地対策特別委員会 11月16日～17日
 視察内容

- ①「千歳市防災学習センター『そなえーる』」
- ②「千歳市基地対策の状況」

千歳市は、陸上自衛隊東千歳駐屯地・北千歳駐屯地・航空自衛隊千歳基地の3つの防衛施設が所在し、自衛隊と共存共栄したまちづくりを基本姿勢としています。

千歳市では、防衛省関係の交付金を基金に積み立てし、有効活用していました。

当市も、千歳市を参考にし、交付金の基金積み立てを活用した財政を念頭に、効率的な計画を立てた予算執行が必要と考えています。